

2024年1月15日

## News Release

芙蓉総合リース株式会社

(コード番号：8424 東証プライム)

代表取締役社長 織田 寛明

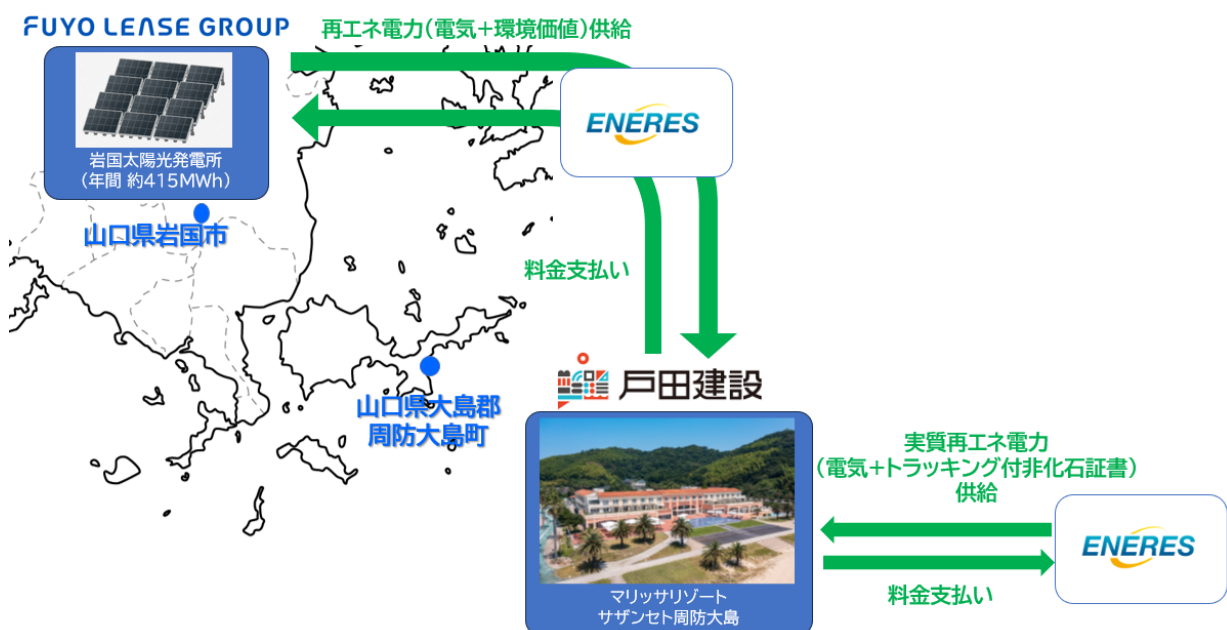
### 戸田建設グループ、エナリスグループとのオフサイトコーポレートPPA契約の締結について

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）、戸田建設株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 大谷清介、以下「戸田建設」）、東和観光開発株式会社（山口県大島郡周防大島町、代表取締役 小林岳志、以下「東和観光」）、株式会社エナリス（東京都千代田区、代表取締役社長 都築実宏、以下「エナリス」）、株式会社エナリス・パワー・マーケティング（東京都千代田区、代表取締役 内田泰裕、以下「EPM」）は、太陽光発電によるオフサイトコーポレートPPA<sup>\*1</sup>に関する契約（以下「本契約」）を締結しました。

本契約では、芙蓉リースが2023年度中に運転開始を予定している太陽光発電所（山口県岩国市）にて発電した再生可能エネルギー（再エネ電力）を、エナリスおよびEPMを介して、戸田建設の連結子会社である東和観光が運営する「マリッサリゾート サザンセット周防大島（山口県大島郡周防大島町、以下「マリッサリゾート」）」に供給します。

マリッサリゾートで使用する電力の全量を、当該発電所由来の再エネ電力（年間 約415MWh）およびEPMが供給するトラッキング付非化石証書を活用した実質再エネ電力で賄うことにより、マリッサリゾートの100%再エネ化が実現します。

#### 【取引イメージ】



芙蓉リースグループは、2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。また、経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして「エネルギー環境」を位置付け、国内のみならず海外においても再生可能エネルギー事業へ積極的に参画しております。

RE100 イニシアチブ\*<sup>2</sup>に加盟し自社におけるRE100とカーボンニュートラルの実現を目指すとともに、お客様の脱炭素化をサポートするPPA事業・省エネ・畜エネ分野における多様なアライアンス企業との協業体制を構築し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

#### ◆事業概要

発電所（所在地）	芙蓉総合リース 岩国太陽光発電所（山口県岩国市）
発電設備容量	415.29kW-dc
運転開始	2023年度中
発電事業者	芙蓉総合リース株式会社
特定卸供給事業者	株式会社エナリス
小売電気事業者	株式会社エナリス・パワー・マーケティング
需要家	東和観光開発株式会社
需要場所（所在地）	マリッサリゾート サザンセット周防大島（山口県大島郡周防大島町）
CO <sub>2</sub> 削減効果	年間 約 935t* <sup>3</sup>



〔岩国太陽光発電所〕

- \* 1 オフサイトコーポレート PPA (Power Purchase Agreement : 電力購入契約) は、需要家が発電事業者から再生可能エネルギーの電力及び環境価値を長期で購入する契約です。オフサイト型は、事業者が需要家の敷地外に再生可能エネルギー発電設備を設置する取り組み形態であり、需要家は自社の敷地内に発電設備を設置出来ない場合でも、再生可能エネルギーの利用が可能となります。
- \* 2 事業活動で消費するエネルギーを 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げた企業が参加する国際的な環境イニシアチブです。
- \* 3 本 PPA と EPM による非化石証書付電力メニューによりマリッサリゾートの使用電力量を 100%再エネ化した場合の削減効果の試算値です。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 山崎・渡邊  
電話番号 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>